

令和8年2月後半分青果物使用品名と産地(2/16～2/28)

～生産(地)の状況～

北海道は土地が広いこともあり水が少ないところであるため、猛暑や干ばつに弱い。その被害を受けているのがじゃがいも、玉ねぎで、かつてない不作になっており、収量も少なく値段も高騰している。そうした中だが、じゃがいもの「ホッカイコガネ」は、3月いっぱいまで使えるように打合せ中である。長崎や鹿児島産の新物(ニシユタカ)が少しずつ出てきていて、3月には出回る見込みなので相場も落ち着くと見ている。玉ねぎは悪天候の影響による大不作で、傷みがひどく貯蔵がきかない。そこに追い打ちをかけたのが大雪で、JRがストップしたことで大混乱になった。2週間程-20℃の世界にあった玉ねぎについては中身を精査したい。天草・佐賀・小島産の新玉ねぎも出てきているが高値が続くと思われる。菊陽産が主流の人参は、1月の寒波・干ばつの影響を受けたこともあり、3月前半まで量が少なく高値になりそうである。薬物野菜は少し落ち着いてきた。春白菜は巻きが甘く軽い、恵みの雨を期待したい。ほうれん草や小松菜、豆類などは2週間程早く出ているが、なくなる心配はない。

果物はみかんが終盤にきている。ポンカン、ネーブルなど豊作と言えるが、少し酸味が強いいため寝かせて出荷する生産者もいる。はるかやいちごなどは、これから気温が上がることに伴い、出荷も増える見込みである。

No	品名	産地
1	じゃがいも	北海道産
2	洗いさいも	熊本県・宮崎県・大分県産
3	さつまいも	熊本県・鹿児島県・宮崎県産
4	人参	熊本県産
5	キャベツ	熊本県産
6	玉ねぎ	北海道産
7	もやし(小)	熊本市産
8	もやし(大)	大分県産
9	ピーマン	熊本市産
10	パプリカ(赤・黄)	熊本県産
11	ミニトマト	熊本県産
12	胡瓜	熊本県・九州産
13	削りごぼう	鹿児島県・青森県産
14	細切りごぼう	鹿児島県・青森県産
15	ささがきごぼう	鹿児島県・青森県産
16	混ぜ飯用ごぼう	鹿児島県・青森県産
17	洗いごぼう	青森県産
18	青ネギ	熊本市産
19	白ネギ	熊本県・九州産
20	ほうれん草	熊本市産
21	チンゲン菜	熊本県産

No	品名	産地
22	小松菜	熊本市産
23	春菊	熊本県・九州産
24	パセリ	熊本県・九州産
25	セロリ	福岡県産
26	いんげん	鹿児島県産
27	レタス	熊本県・九州産
28	洗いレンコン	熊本市産
29	白菜	熊本県・九州産
30	大根	熊本県・九州産
31	なす	熊本市産
32	にんにく	青森県産
33	生姜	熊本県・長崎県産
34	えのきだけ	長崎県産
35	本しめじ	福岡県産
36	ブロッコリー	熊本市産
37	水菜	熊本市産
38	りんご	青森県産
39	ポンカン	熊本県産
40	はるか	熊本市産
41	ネーブル	熊本市産

食材の主な産地が、原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには、食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して、本市においても検査を実施しています。

※検査結果は、不検出でした。(測定下限値はセシウム-134, セシウム-137合計で25Bq/Kgです。)

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。